

YRS
ユアーズ



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウエーブ

第182号

トピックス

新年のご挨拶

施設長 竹内恵子

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、聴覚障害者情報提供施設事業をご利用いただき、ありがとうございます。

意思疎通支援事業や聴覚障害者相談事業をはじめとした全事業につき、サービス向上を目指してきました。通訳派遣件数は、介護保険関係のニーズを中心に増加を続け、前年比104%増となっています。相談事業については、昨年に引き続き計画に基づいたご自宅等への「定期訪問活動」を積極的に進めました。関係団体との連携では、昨年度、横聴協他の団体とともに再結成した「聴覚障害者災害救援横浜市域本部」の活動のひとつとして『災害時における聴覚障害者と盲ろう者への支援について』のB5版両面カラーのリーフレットを作成しました。災害といえば、去年は大きな台風が連続して上陸し、県内でも大きな被害がありました。台風19号の際には公共交通機関の「計画運休」との関わりもあり、開所以来初の臨時休業とさせていただきます。災害時の対応については今後も検討を続けていきます。

これからもあらゆる課題につき各関係団体及び横浜市と連携し、役割を果たせるよう努力してまいります。情報提供施設の事業につきお気づきのことがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。

みなさんにとって良い一年となりますよう。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



横浜市からのお知らせ

横浜市消防局は令和2年4月1日より、スマートフォン等の携帯端末から119番への連絡ができる「Net119緊急通報システム」を開始します。

下記の日程で、システムの概要についての説明会、また登録作業のサポートも行われます。
(システムの利用には、事前登録が必要です)

【説明会・登録会日程】

- ・第1回 令和2年1月18日(土) 横浜市瀬谷消防署(瀬谷区二ツ橋町190)
- ・第2回 令和2年1月19日(日) 横浜市民防災センター(神奈川区沢渡4-7)
- ・第3回 令和2年1月25日(土) 横浜市緑消防署(緑区中山町4-36-1)

※時間はいずれも13時~16時(開場時間は12時30分)です。

※手話通訳及び要約筆記がつきます。

参加ご希望の方は横浜市のホームページからお申込みください

※申し込み方法が分からない方は当施設までお問い合わせください



【参加申込】

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設は、12月29日(日)から1月3日(金)までお休みです。

映像制作事業

【参加報告】

聴覚障害者向け ソフト制作担当職員研修会

11月13日（水）～15日（金）まで、岩手県立視聴覚障がい者情報センターにおいて標記研修会が行われ、全国から33人が集まりました。

1日目は、三浦宏之氏（（株）プラスヴォイス代表取締役社長）から、事業の取り組みについてお話を伺いました。ICTを活用した代理電話や遠隔手話通訳サービスなど、聴覚障害者の特性に合わせて事業を進めているというお話は大変興味深かったです。また大杉豊氏（国立大学法人筑波技術大学教授）からは、大学での映像を使った授業についてや、地域の手話や語りを映像に残してほしいとのお話がありました。

2日目はワークショップが行われ、「手話単語を撮影して動画をアップしてみよう」をテーマにグループで話し合い、シナリオの確認から撮影、編集、完成までを実際に体験しながら進めました。

3日目はワークショップの発表を行いました。同じテーマでしたが、各グループごとにそれぞれの個性を出した作品になっており、どれも参考になるものばかりでした。この研修で映像制作における生きた技術を学ぶことができたので、今後の当施設での業務で活かせるよう努力していきたいと思えます。

普及啓発事業

【参加報告】

「浜筆協と浜難聴の交流会」

11月24日（日）、横浜市健康福祉センターにて「浜筆協と浜難聴の交流会」が行われました。当施設職員2人が参加し事業紹介を行いました。交流会ではグループに分かれて自己紹介をするところから始まり、その後のチーム対抗でゲームを楽しみました。大変盛り上がり、たくさんの方々と交流を深めることができました。

利用者の方とは、普段は窓口などで挨拶をする程度でしたが、今回の交流会を通して、ゆっくりお話しすることができました。このような機会を大事にし、次回の交流会も参加したいと思えます。

「浜の会 ミニデイサービス」

11月24日（日）、第8回浜の会ミニデイサービス（主催：神奈川ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」、横浜市聴覚障害者協会）が港南中央地域ケアプラザで行われ、当施設職員が参加し、付き添いの方も含めて約20人の参加がありました。



午前中は、港南消防署から講師を招いて住宅の防火についての講演が行われ、災害発生時の持ち物などについて話がありました。質疑応答では、多くの質問がありました。

午後は、血圧や体温測定、グループごとに塗り絵やクイズが行われました。当施設からは、年末年始の休館日やFAX119の利用について案内しました。参加者から自身の救急搬送の体験を基に、FAX119を利用するように、との話がありました。今後も定期的に参加し、情報提供や当施設の利用につなげていきたいと思えます。

相談事業

【参加報告】

関東ろうあ者相談員連絡会

12月13日（金）、聴覚障害者情報文化センターにて第4回関東ろうあ者相談員連絡会が開催され、当施設から3人が参加しました。今回は「住環境整備支援へのアプローチについて」をテーマに、各地域の相談員3人から支援の取り組みなどの発表と質疑応答を行いました。

その他、会則の改定、聴覚障害者災害支援機関関東ブロック本部、全国ろうあ者相談員研修会についてなど、話し合いが行われました。



次回は2月28日開催予定です。

相談事業



【実施報告】 講座「聞こえと補聴器」

11月8日(金)、20日(水)、27日(水)の3日間、横浜市障害者社会参加推進センター、横浜市中途失聴・難聴者協会、横浜市健康福祉局主催の講座「聞こえと補聴器」が開催されました。8日と20日の基礎講座では当施設の相談担当職員から聴覚障害者情報提供施設の役割や手話通訳・要約筆記者派遣制度の紹介、そして「聞こえの相談事業」についてお話をしました。本事業では福祉制度の紹介や補聴器相談医、認定補聴器技能店の情報提供、また必要に応じて横浜市リハビリテーションセンターの言語聴覚士(ST)と連携し、適切な補聴器装用のための助言や実際の補聴器のフィッティング(調整)を行っています。

広く周知しきれていない課題もありますが、この講座を通して多くの方に本事業について知っていただき、聞こえないことによる不安や不便の解消につながればと思います。

派遣事業

【実施報告】 非常勤手話通訳者 専門研修

11月11日(月)、今年度3回目の専門研修は、非常勤手話通訳者自身が企画し、ピアスーパービジョン～横浜版～について学びました。

今回はファシリテーターに焦点を当て、その役割を経験することを目的として各グループごとに事例を報告しました。発表者の報告に共感し、いろいろな視点が出されることは、通訳者としての現場対応能力が豊かになることに結びつきます。今後の通訳活動に生かすことができる意義深い研修となりました。



登録手話通訳者 研修の状況

今年度の現任研修は全31回中29回が終了しました。課題別(聞きとり、読みとり)研修では、各回の対象者を少人数にし、全員が通訳実践・指導を十分に受けられるようにしました。

日本手話通訳士協会の講師を招いての聞きとり通訳指導や、ろう者の講演会を教材にし、実際の派遣同様、事前資料を送付し、当日は本番さながらに読みとりを行う通訳実践などを行いました。

講師からの指導を受けて個々の課題を見つけ、また、研修終了後には実践記録の振り返りをするなど、研鑽が続いています。今後も、日々の通訳活動につながる技術研修を計画していきたいと思っています。



要約筆記者 現任研修(手書き)

12月11日(水)、全国要約筆記問題研究会の小森講師をお招きし、「要約技術と要約」講義と実技指導をしていただきました。

要約筆記技術である骨格法(流れを追ったまとめ方、大意)と凝縮法(主張や結論を中心にまとめる)の両方を使い、話の枝葉(例示・根拠)だけにとらわれず、話者の言いたいこと・主張・結論を明確にすばやくキャッチし絶対に落とさない、等の説明がありました。後半はノートテイク実技の検証を実施。簡潔かつ的確な修正やコメントをいただき、大変有意義な研修となりました。



映像制作事業

【事業 PR】

「目で聴くテレビ」自主制作番組の放送について

【撮影風景】

2月18日(火)「目で聴くテレビ」で当施設が制作した番組が放送されます。「つつうらうら横浜散歩 ～テニス発祥記念館～」というタイトルで、横浜市中区の山手公園内にあるテニス発祥記念館をとりあげます。



日本のテニス発祥の地は「横浜」です。1859年の横浜港開港後、居留地に暮らした外国人により、日本初の洋風庭園が造られ、そこで初めてローン（芝生）テニスが行われました。

番組では、日本のテニスの歴史やラケットやボールの移り変わりなどをご紹介します。

出た！データ！

(11月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

| 内容 | 手話通訳 | 要約筆記 | 合計 | 昨年同月 | 相談事業 | 実件数 | 対応数 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|-----|
| 医療・保健 | 4,084 | 125 | 4,209 | 4,143 | 医療 | 78 | 162 |
| 司法 | 39 | 0 | 39 | 44 | 職業 | 23 | 51 |
| 教育・保育 | 617 | 48 | 665 | 563 | 教育 | 4 | 4 |
| 労働・雇用 | 484 | 102 | 586 | 597 | 住宅 | 31 | 71 |
| 社会生活 | 1,306 | 79 | 1,385 | 1,231 | 生活 | 184 | 308 |
| 自己啓発 | 138 | 42 | 180 | 230 | 福祉 | 106 | 222 |
| 福祉推進 | 782 | 901 | 1,683 | 1,759 | 法律 | 7 | 20 |
| 相談員 | 0 | 0 | 0 | 3 | 聞こえ | 13 | 18 |
| 他都市 | 129 | 11 | 140 | 153 | 合計 | 446 | 856 |
| 合計 | 7,579 | 1,308 | 8,887 | 8,723 | 昨年同月 | 439 | 808 |
| 昨年同月 | 7,234 | 1,489 | 8,723 | | | | |

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

| 手話 | 回数 | 参加人数 | 731 | 自主制作作品数 | 48 |
|------|----|------|------|---------|----|
| 要約筆記 | 回数 | 23 | 参加人数 | | |

情報の動き



11月

- 5日 遠隔通訳デモ (都筑区役所)
- 5日 手話課題別研修
- 6日 遠隔通訳デモ (都筑区役所)
- 6日 手話登録試験対策 (横聴協)
- 8日 聞こえと補聴器講座 (基礎) 講師対応
- 9日 手話課題別研修
- 11日 手話専門研修
- 12日 電気点検日
- 12日 防災点検
- 12日 遠隔通訳デモ (都筑区役所)
- 12日 健福局定例会 (KRCビル)
- 13~15日 全聴情協7/7制作担当者研修会 (岩手県)
- 13日 要約筆記試験委員会 (浜難聴)

- 13日 要約筆記現任研修 (5/9回)
- 17日 手話通訳養成Ⅲ実習
- 19日 手話2年次研修
- 20日 聞こえと補聴器講座講師対応 (西公会堂)
- 22日 遠隔通訳デモ (都筑区役所)
- 22日 手話養成運営委員会
- 24日 手話通訳養成Ⅲ実習
- 24日 浜の会ミニデイサービス参加
- 24日 浜難聴例会参加
- 27日 健福局定例会 (ラポール上大岡)
- 28日 遠隔通訳デモ (都筑区役所)
- 28日 目黒区手話通訳養成講師対応
- 27日 聞こえと補聴器講座

12月

- 3日 手話3年次研修
- 4日 遠隔通訳デモ (鶴見・青葉区役所)
- 5日 要約筆記者研修
- 6日 手話登録試験準備 (横聴協)
- 7日 手話登録試験 (横聴協)
- 8日 手話養成講師伝達講習会 (横聴協)
- 9日 非常動手話通訳者会議
- 10日 消防局司令課打合せ
- 11日 要約筆記現任研修 (6/9回)
- 13日 関東ろうあ者相談員連絡会 (東京)
- 18日 県警通訳センターとの打合せ
- 24日 防災地域本部会議
- 24日 要約筆記登録試験委員会
- 26日 事業団研究発表会
- 28日 仕事納め
- 28~1/4 ラポール休館

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日：令和元年 12 月 27 日

発行者：(社福) 横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL. 045-475-2057 FAX. 045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>